

結核は国内最大の感染症！

9月24日～30日は結核予防週間です

全国で平成27年には年間18,280人が新たに結核を発病し、結核で亡くなる方が1,955人います。

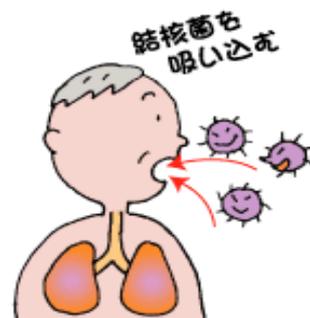
北播磨圏域では平成27年に44人の新規患者が発生、平成28年は36人で、そのうち2人が結核で亡くなっています。

結核はどんな病気？

結核菌をだしている患者の咳やくしゃみによって、空気中に結核菌が飛び散り、それを吸い込み感染します。

人間の体には結核菌に負けない抵抗力があり、結核菌が入り込んでみてもすぐに病気になるとは限りません。

糖尿病などの病気や加齢により抵抗力が弱まっていると、肺の奥に潜んでいた結核菌が活動しはじめ発病します。



どんな症状が出るの？

初期症状

せき、たん、熱が出るなど風邪によく似た症状が現れます。

せき、たんなどが2週間以上続くようなら要注意です。早めに医療機関で受診しましょう。

高齢者は咳もせず、食欲不振、体重減少だけの人もいますので要注意！



症状が進むと

全身のけん怠感、胸の痛み、食欲がないなどの症状が現れ、血を吐いたり、肺に炎症を引き起こしたりして、肺の組織が破壊されていきます。



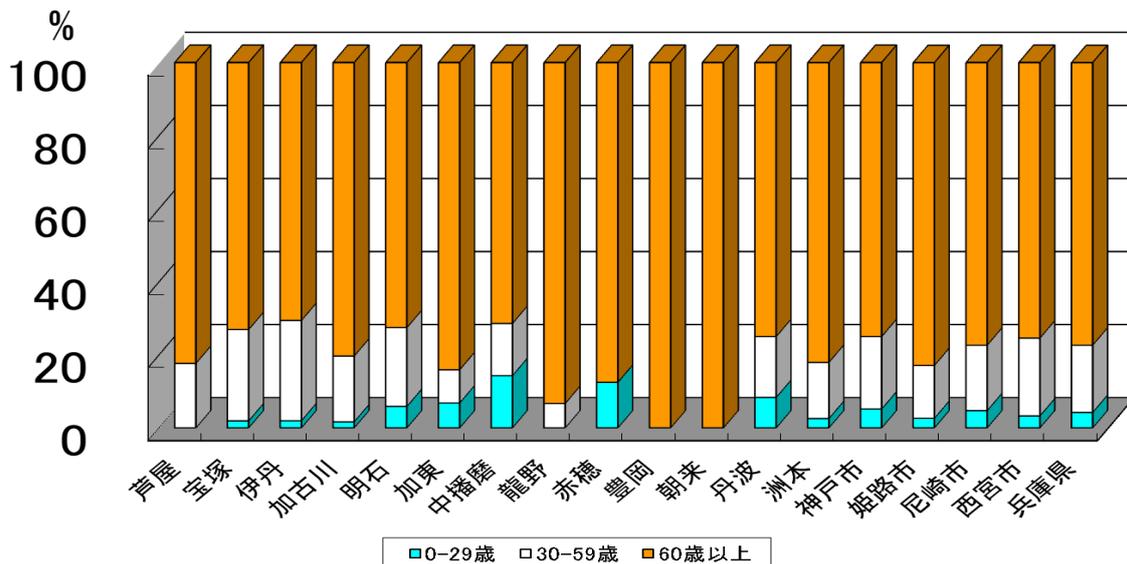
高齢者は、結核の発病率が 高くなっています

発病する方の7割以上が60歳以上の方です。特に、若いころに結核に感染した人が、高齢になって病原体への抵抗力が落ちたことにより、再度結核を発病する例が増えています。

高齢の方々は、日頃の健康管理などの注意が特に必要です。



○平成27年 結核の新規患者の年齢構成(兵庫県)



予防法は？

- 長引くせきなど気になる症状があれば、ただちに医療機関へ！（早期発見）
- 年に一度は胸部エックス線検査などの定期検診を受けましょう。（早期発見）
- 乳幼児は生後3か月を過ぎたら早めにBCG接種を受けましょう。（免疫付与）
- 健康管理に気を付けて、病原体への抵抗力を高めましょう。（からだづくり）

結核に関するお問い合わせ・ご相談

兵庫県加東健康福祉事務所(加東保健所) 健康管理課

TEL 0795-42-5111(代)